



北見ロータリークラブ週報

●創立/1937年9月30日 ●事務所/ナシオビル ☎25-2824 ●例会日/毎週水曜日 ●例会場所/ホテル黒部

HPアドレス <http://www.kitamirc.jp>

第3270回例会・2019年12月4日

本日のプログラム

グループ談話【6】

『今年を振り返り自分に何点
つけますか？またその理由は？』

2019～2020年度国際ロータリーテーマ

『ロータリーは世界をつなぐ』

R. I. 会長 マーク・ダニエル・マローニー

第3269回例会（11月27日）の記録

司会 帰山親睦活動委員長

ロータリーソング 四つのテスト

ビジター 北見東RC 堀江 篤様

会長挨拶 長屋会長

皆さんこんにちは。本日ビジターでお越しの北見東RC堀江様、ご来訪有り難うございます。7月から4ヶ月、ビジターは誰一人として来なかった訳でございますが、ここに来て3週連続お見えになって、私にとりましては益と正月がいつべんにやって来た思いでございます。

さて、今週の日曜日にロータリー財団補助金管理セミナーが釧路で行われまして、岡村会長エレクト・小池副幹事とお二人で出席して頂き有り難うございました。この補助金管理セミナーは、地区での補助金とグローバル補助金とがありますが、特段、北見RCとしてはどちらも必要としておりませんのでロータリー財団には補助金を申請しておりません。私は今後として必要としない事にわざわざ遠くまで出向いて行く事に意味があるのかと思ってしまうのですが、必要とするなら別ですが、必要としない事なら、今後行く行かないを含めて考えてみては如何と思います。

話は変わり、今、国際ロータリーより盛んに会員増強に関する要請を受け、日本中のRCがそれぞれの地で特色を生かし、それぞれのクラブの個性を出して活発にロータリーを幅広く一般市民に知って頂く活動をされている訳でございますが、その中でも第4分区の10月に創立60周年を迎えました遠軽RCは独自の冠を持った行事をされている訳ですが、その行事は遠軽地区における中学校野球大会の新人戦でございます。その試合名が「遠軽RC旗争奪中学校野球大会新人戦」でありまして、全面的に野球を通じて子供達への支援活動を40年間も続けている訳でございます。ですから、中学生が大人になっても遠軽RCと言う名前が町民皆さんに知れ渡っている訳でございます。残念な事に、私共北見RCは82年の歴史があるにも関わらず、そのような目立った支援活動はしていないのが実情であります。更に土地の利を生かした面白いのが、稚内RCでございます。ロシア・サハリンから宗谷岬までの43kmを泳ぐ壮大なイベント「宗谷海峡横断国際遠泳リレー」と言うのがありますが、リレーする人20名に対して、伴走船に乗る人13名・船舶クルー14名と選手より伴走者の方が多く、潮の流れが速い海峡を泳ぐ、まさしく命がけのリレーでございます。リレーに泳いで来たロシア側のロータリアンと稚内RCとのバナー交換をする事が目的であります。ユジノサハリンスク側からは「コルサコフ・ロータリークラブ」の会員が泳いで来るのを稚内RCの方々が岸壁で迎えるといった活動は、現在緊迫している北方領土問題、たとえ国と国が解決に至らなくても、R I マローニー会長のテーマでもあります「ロータリーは世界をつなぐ」、私達ロータリアン同士だけでもお互いの親交を深め、世界平和への願いを込めた活動をされている訳でございます。我々北見RCと致しましても、行事の陰で動くのではなく、前向きにロータリーの良さを前面にPRする活動をして行かなくてはやがて忘れ去られ、将来は無いと危惧する次第でございます。

本日は少々長くなりましたが会長挨拶と致します。

幹事報告 潮田幹事

- 2018—2019年度バリー・ラシンR I 会長及びブレンダ・クリッシー財団管理委員長からEND PORIO NOWでの寄付に対する感謝状が届いております事をご報告致します。
- 11月24日に釧路で行われた2020—2021年度ロータリー財団補助金管理セミナーに岡村会長エレクトと小池副幹事が出席して参りました。大変お疲れ様でした。
- 11月23～24日に陸別で行われたロータリー・スターライト夜間例会にタン・ペイユさんと参加して参りました。



「知らず語れず！」ロータリーを学び、ロータリーを語り、ロータリーを楽しみ、そしてロータリーに誇りを持つよう！ 地区ガバナー 吉田 潤 司

- 本日の情報集会1班と2班で最後となります。この中で出ました「メイクアップ期間」の件につきましてのご意見を中村委員長と私の方にも内容を教えて頂けると助かります。どうぞ宜しくお願い致します。
- 来月2週目の例会は忘年家族夜間例会となっております。18時30分よりホテル黒部となっておりますので、お間違いのないようお願い致します。

委員会報告

帰山親睦活動委員長

12月11日（水）18時半から開催されます忘年家族夜間例会は本日が出欠の期日となっております。

プログラム

新入会員卓話 「楽しいランニング」

(株)NTT東日本一北海道 北海道東支店 北見営業支店長 西永 和明 会員



来年の東京オリンピックまで、あと240日でございます。東京開催で実感が無かったのですが、札幌でマラソンを急遽開催となり、一気に私自身盛り上がりまして参りましたので、当初別のタイトルでお話しをしようかと思いましたが、今回は楽しいランニングというタイトルで卓和をさせていただきます。まずは自己紹介です。昭和43年生まれの51歳でございます。家族は札幌におり単身赴任です。生まれは室蘭です。父が東映劇場の映画館で働いておりました、父の転勤に伴い、室蘭、苫小牧、札幌と移り住んで参りました。平成4年にNTTに入社しましたが、当時はバブルが崩壊して徐々に不景気の兆しが押し寄せて来ている所でした。岩見沢から始まりまして、札幌、東京と転勤をしていきましたが、30歳の時、上司と合わなくて札幌に戻って参りました。そこから札幌に拠点を構え、マンションを購入した途端、サラリーマンのジククス「持ち家を買おうと転勤する」が的中しまして旭川での単身生活が始まりました。3年後、札幌を通り越して10年振りの東京勤務となり連続単身となりましたが、3年で札幌に戻り、2年後に縁がありまして北見勤務となりました。

特技の合気道は大学生の時に部活動でやっていましたが、当時網走が本部でしたので8月には毎年網走に遠征で来ておりました。北見工大とも交流戦で北見にも来た事があります。

趣味のマラソンについてお話をさせていただきます。まずは今年の9月の網走マラソンです。フルマラソンですが最初の5kmの給水がカニ汁のみで、カニ汁が飲めない人は給水が出来なくて、その後、ステーキ・アンパン・食べきれない給食が特徴です。網走刑務所スタートで、能取岬を通り、最後はひまわり畑でゴール。次は東京マラソンです。4年前、東京にいた時に奇跡的に当選しました。42kmずーっと応援が途切れません。オリンピックの代表を決めるMGCもほぼ同じようなコースですが一生の思い出です。5,000円払って会員になると抽選が3回になりますが、翌年外れました。どうしても出たい場合は10万円を払うと走れます。次は北海道マラソンですが、ここが来年のオリンピックコースで採ってますね。5時間制限となって、最初の2回はリタイアしていますが、今年で7回目の完走です。問題なのは新川通りです。日陰が一切なく、ひたすら直線が続く13kmは、非常に厳しいです。心が折れます。今回のオリンピックは大通り発着でススキノを通り、中島公園から幌平橋を渡って平岸街道を一気に下り、創成トンネルを越えて北24条で北大に入って、道庁を通り大通公園に戻って来て、それを2週の予定です。無料で応援出来ます。私でしたらやっぱり大通り公園の近くで観戦しようかと思っております。

来年の北海道マラソンは白紙になっていますが、万が一このコースを走れば最高のコースとなりますので、是非期待しております。

出席報告 小池出席委員長

2週連続で出席率80%を超えました。先日メーキャップをした事の無い会員と一緒にメーキャップをして参りました。実はメーキャップの仕方を私に聞きにくいという声がありました。遠慮せずにメーキャップの方法を積極的に私までお問い合わせ下さい。



| 出席報告 | 例会日 | 会員総数 | 出席免除 | 総出席計算数 | 例会出席免除者 | 事前メーキャップ | 事後メーキャップ | 確定計算出席数 | 出席率 |
|-------|-------|------|------|--------|---------|----------|----------|---------|----------------------------------|
| 計 算 式 | | A | B | C | D | E | F | C+E+F | $\frac{C+E+F}{A-B+D} \times 100$ |
| 確定 | 11/13 | 60 | 7 | 48 | 5 | 1 | 0 | 49 | 84.489% |
| 本日 | 11/27 | 60 | 7 | 47 | 5 | 1 | - | 48 | 82.759% |

【次回12月11日】 「忘年家族夜間例会」

編集後記 本日の例会は出席率も高く、活気がありました。是非来週も出席をお願いします。(N.K)

2019～2020年度 北見R.C.活動方針

ロータリーに誇りを持ち行動する

ロータリーの友とは

1952年に日本全国がRI第60地区であったものを、60と61の2つの地区に分割されました。これを機会に両地区共通の機関誌を作るのを目的として1953年に「ロータリーの友」が創刊されました。